

【「開催ガイドライン」にご協力ください】

本展では、日本展示会協会のガイドラインに基づき、様々な感染拡大予防策を実施し、展示会を開催いたします。
出展社の皆様におかれましても、下記ガイドラインへのご協力をお願いいたします。

① スタッフへの毎朝の検温と、体調の管理

下記に該当する方の参加はお控えください。

- ・37.5℃以上の発熱がある方や、体調がすぐれない方（味覚・嗅覚異常を含む）。
- ・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方。
- ・過去14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある方。

② 飛沫・接触感染の防止

- ・アテンドスタッフへのマスク着用、頻繁な手洗い、手指消毒を徹底ください。
- ・高頻度接触部位（展示品、テーブル、椅子、タブレットなど）の定期的な消毒にご協力ください。
- ・商談や説明、客寄せ時の大声での会話や呼び込みは控えてください。
- ・必要に応じて、アクリル板、ビニールカーテン等の遮蔽物をご用意ください。
- ・マスク、フェイスシールド、手袋などウイルスが付着している可能性があるゴミは、ビニール袋などに入れての上で密封し、清掃会社に破棄を依頼もしくは主催者指定の場所に廃棄してください。※場所は搬入中にお知らせします
- ・展示会閉会後の打上げ等について感染状況を鑑み、規模縮小や感染対策をしている店舗での実施をお願いします。なお、会場内での飲酒は禁止です。

③ ブース内 密の回避

- ・ブース装飾は、密を発生させるリスクを抑えるよう、スペースに余裕をもって設計してください。
- ・事前にアポイントを取ることで、ブースでの商談が集中しすぎないように効率化を図ってください。
- ・ブース内セミナー、デモンストレーションは、レイアウトの工夫・時間の調整等可能な限り配慮をお願いします。

④ 日別のスタッフ・訪問者の名簿作成

- ・準備、説明、商談等で参加した自社スタッフ および搬入出、会期中を通じての外注スタッフ。
- ・商談をした顧客 および可能な限りのブース訪問者。

⑤ 試食を行う場合の感染防止策

- ・必ず保健所へ申請し、指示に従ってください。
- ・担当者はマスクだけでなく手袋の着用を徹底してください。
- ・食器は使い捨てのものを使用し、ゴミは袋を必ず密封した上で廃棄するなど感染防止策を徹底してください。
- ・試食時に来場者はマスクをずらすため、担当者のフェイスシールド着用を推奨します。

⑥ ブース関係者全員に、接触確認アプリ(COCoA)のインストールを徹底